

# 教育



## 子どもとメディアの よりよい関係づくり

**問** 子どもとメディアの問題に本市はどう取り組むのか。

**答** 教育委員会と保健福祉局による「生徒指導対策連絡会議」において、子どもの情報モラルや教職員の指導力の向上、保護者の知識や教育力の向上等を目的とした資料作りを進めている。また、学校では、自分に必要なメディアを選ぶ力や、得られた情報を吟味して、必要なものと不要なもの、有益なもの、危険なもの

ものを正しく見分ける力等を育てる取り組みを、学年に応じて行っている。

## 足守地区の小学校統合

**問** 足守地区の小学校統合に

ついでに計画状況は。  
**答** 足守地区の保護者や地域住民の代表からなる「足守地区の幼稚園、小学校及び中学校の在り方を考える会」を通じて、継続的に意見を伺ってきた。その中で、具体的な提案をとの要望が地元からあり、平成19年度末、学校の適正規模の実現と教育効果の観点から、足守、大井、高田、福谷の四小学校を統合し、足守中学校と一体的に整備することを提案し、現在、各小学校区ごとに協議をしている。

## 校舎の耐震化

**問** 小・中学校、幼稚園の校舎の耐震化は危険度の高いものから実施すべきでは。

**答** 新耐震基準以前の校舎舎三百八十二棟中、耐震診断済みのものは現時点で五十八棟にとどまっている。全棟で実施した耐震化優先度調査の結果等を踏まえ、耐震性能がより劣る昭和46年以前に建築された三、四階建て校舎を中心に、耐震化の必要性・緊急性の高い棟の把握に努め、耐震化を推進したい。

## 海外調査レポート

北米諸都市行政視察調査団

【期 間】 5月12日～19日  
【参加議員】 九名

【概 要】 ごみの減量化・リサイクル

バンクーバー市では、メトロバンクーバーという自治体が集合した区域人口約二百三十万人の広域行政体で、環境学習に力を入れています。個人個人の行動を変革する長期的な取り組みをし、また拡大生産者責任（製造元責任）、生ごみ堆肥化の啓発、飲料容器回収におけるデポジット施策（預かり金払い戻し）に取り組んでおり、全体としてのリサイクル率が52%でした。

子育て支援の取り組み カナダのオンタリオ州では、担当者から子育て支援の取り組みの概要、子育てネットワーク、父親支援について説明を受け、子育て支援の拠点となるアーリー・イヤーズ・センターを訪問しました。

そこでは孤独な子育てにならない仕組みや、子育てを支えるプログラムなどの包括的支援が行われていました。

屋上緑化の取り組み トロント市では、屋上緑化の学習施設トロント・ボタニカルガーデンを訪問し、二酸化炭素の削減・美しいまちづくり・降雨時の保水効果もある屋上緑化の方向性を調査しました。

もの、有益なもの、危険なもの



情報教育でメディアへの対応力の育成を

子育て支援の取り組み カナダのオンタリオ州では、担当者から子育て支援の取り組みの概要、子育てネットワーク、父親支援について説明を受け、子育て支援の拠点となるアーリー・イヤーズ・センターを訪問しました。



アーリー・イヤーズ・センターで子育て支援を学ぶ